

東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想案に係る パブリックコメントに対する結果について

1 意見募集の概要

- ① 意見募集期間：令和3年7月28日（水）から令和3年8月31日（火）まで
- ② 意見募集の周知：広報すぎと、町ホームページ
- ③ 閲覧場所：杉戸町役場（市街地整備推進室、行政情報コーナー）、各公民館（西・中央・東・南・泉）
すぎとピア、生涯学習センター、エコスポいずみ、深輪産業団地地区センター、高野農村センター
- ④ 意見の提出方法：意見回収箱に投函、郵送、FAX、電子メール、町ホームページ

2 意見募集の結果

- ① 提出者数： 7人（提出方法：意見回収箱 2通、町ホームページ 5通）
- ② 意見等総数： 18件

※ 意見の概要と意見に対する町の考え方は別紙のとおりです。

※ 意見については、一部要約の上、記載しているものがあります。

No.	意見の概要	意見に対する町の考え方
1	<p>①スケートボードパークを増やして欲しい。杉戸町からオリンピック選手がでるようなパークを作って欲しい。</p>	<p>①条件や対象地など他市町の先進事例を参考とさせていただき、検討してまいります。</p>
2	<p>①杉戸町に越してきて約10年ですが、やっと、という思いです。駅前通りは危なくて子連れで歩くのが大変です。雨の日は特に、傘と傘がすれ違うこともできず、大変不便です。朝夕は学生も沢山行き来するので、車道、自転車道、歩道を整備していただきたいです。</p> <p>②川沿いを人々が集い、憩いの場所とする他市町に既に多々ありますので、先進事例からノウハウは聞けると思います。今のままでは、簡単に川に落ちてしまう状態なので、安心安全な憩いの場所にしてほしいです。</p> <p>③広場が都市公園になるようですが、周辺に遊具のある公園が少ないので、遊具は置いて欲しいです。街中なので、グラウンドのような広場は必要ないと思います。杉戸町内には、西近隣公園、倉松公園、アグリパークと、広大な広場は既にあります。ブランコや滑り台などのある公園が少ないので、これ以上、子どもの遊び場を減らさないで下さい。子どもの遊び場がない地域に、子育て世帯は越してきません。少子化で人口の自然減は止まらない世の中なので、子育て世帯に魅力的な街でないことには、杉戸町の人口減少はますます進むと思います。子どもたちにとっては大切な故郷です。故郷をなくさないでください。活気のある街づくりを期待しています。</p>	<p>①東武動物公園駅東口通り線では、電線を地中化（無電柱化）し、現在の車道7mに対して、両側6.5mを拡幅させ、歩行者・自転車が通行できる整備を行う予定です。</p> <p>②川をはじめとした公共空間については、先進事例等を参考に、杉戸町に合った憩いの場となるように整備及び活用を進めます。</p> <p>③旧杉戸小学校跡地については、遊具の設置を含め、芝生広場を中心とした、皆様が憩えるような公園を想定しております。</p>

3	<p>①規制を緩和することばかり取り上げられているが緩和だけがいいわけではない…緩和することで考えられること、対策をシュミレーションしておくべき。騒音は？治安は？ゴミや環境の問題は？</p> <p>②公共の川を使って商いをして、その利益に対する還元は？スロープ？シャワー？一部の事業者のためにお金をかけるのか？そんなことにお金をかける前に川をキレイにする活動の方が先。とてもじゃないけどあの川に入りたいとは思えない。ゴミ、水質、観光資源には程遠い環境。</p> <p>③身内や一部の人だけで盛り上がっていて、街全体の利益になるようには感じられない。外から入りづらい雰囲気、老若男女地元の人を楽しめるよさが伝わらない。税金が投入され、街の環境に関わってくることなのだから、一部やプロジェクトの人だけでなくもっと多くの声をきちんと取り入れて進めてほしい。</p>	<p>①規制緩和を行う場合、利便性だけでなく、環境の問題など総合的に検討して進めてまいります。</p> <p>②大落古利根川の整備は、誰もが利用できる空間としての整備に努めてまいります。また、河川環境の改善に向け、周辺地域の方々やボランティアによる定期的なゴミ拾いなどを実施しております。引き続き環境改善に取り組んでまいります。</p> <p>③本構想は、実際にまちで商いをしている方々や自ら事業を行いたい方々などを中心に、官民で協力しながら作成をしています。まちづくりに賛同・興味を持っていただいた方たちが、関わりやすくなるように努めてまいります。</p>
4	<p>①まちづくり構想案のなかで重要な骨子の一つが「地域経済の構築」となっている。地域内経済のマイナス要因としての「商いの縮小化」解消の為に、今後の超高齢化社会を展望し、如何に多くの人々（町の内外を問わず）がまちなかで出会うことが出来るか～ともにいきいき安心して暮らすことができるか～ということを考えることも併せて必要かと思われる。とりわけ高齢者の場合、1人当たりの蓄財は決して劣るわけではないので、まちなかで消費拡大策を考えるべきかと思われる。</p> <p>高齢者（含む障がいのある人）がまちに快適に居ることのできる方策の一</p>	<p>①地域経済の構築として、まちに点在する地域資源を活用し、歩いて楽しく回遊できる空間を創出し、多様な人々の交流や滞在を促すことにより、地域内消費を好循環させていきたいと考えております。</p> <p>「遠廻りしたくなるまち」の実現に対しましては、貴重なご意見として頂戴いたします。</p>

	<p>つは「遠廻りしたくなるまち」の実現である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち歩きが苦にならない為のベンチ等休憩スペースを各所に配置すること ・まちの外からも楽に足を運べる手段の一つとして安価で円滑なコミュニティバスの運行を図ること ・街並み保存を含め、既存観光資源（神社、仏閣 etc）整備を見直すこと ・情報化社会進展に併せ、「まち歩きアプリ」をつくり、まちの‘滞留’人口増を考えること <p>文化、芸術、飲食等とともにある「遠廻りしたくなるまち」実現の為の数多くのファクターを前提とした東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想が肝要ではなかろうかと考える。</p>	
5	<p>東武動物公園東口通り線の拡幅にあたり、中心市街地の活性化に向け、民間の「使い手」の意見を集約し、まちづくりの方向性を見出そうという今回の構想案を推進して下さったことに、心からの敬意を表します。</p> <p>杉戸町がこれまでのハード整備重視の考え方と手法を見直し、町民の力を信じて、ソフトに重きを置いたハード整備に舵を切ってくださっていることで、私たち町民もまちづくりに対しさらに当事者意識を強く持って、杉戸町の未来を切り拓いていかななくてはならないと決意を新たにしています。</p> <p>この構想案を具体化するために、私たちも自らリスクをとり、行政とともに民間主体のまちづくりを進めていきたいと考えておりますが、読み込んでいく中で一抹の不安がよぎる部分がありましたので、その点について、見</p>	

	<p>直しを検討いただきたく意見を述べさせていただきます。</p> <p>①杉戸町役場内部での連携体制を明確に記載してください。上位計画として「第2期まち・ひと・しごと創成（生）総合戦略」を位置づけているので、自ずと商工観光、農政、子育て、といった部署との連携を想定しているかと思えます。庁内のどの施策と連携させていくのか、特にソフト分野における施策との連携は、使い手の発掘や育成の視点から重要になると考えます。</p> <p>②1に関連して、今後のスケジュールのページに、商工観光課や農政課等他部署の関連事業を明示すべきと考えます。特に、「まちに新しい風を吹き込む人たち」で紹介されている「わたしたちの月3万円ビジネス」については、今後の使い手を生み出す事業として、杉戸町・宮代町の共催で開催されているにも関わらず、スケジュールに反映されておらず、非常に残念な思いです。関連部署と調整をいただき、町としての構想としてください。</p>	<p>①行政側における連携の重要性については認識しております。そのため、体制づくりや連携については、引き続き実施してまいります。</p> <p>②「今後のスケジュール」は「今後の展望」として、各年度で実施したい事業の方向性等を記載いたします。</p>
6	<p>今回の構想案については、随所に杉戸町の担当課である市街地整備推進室のみなさんの中心市街地活性化に向けた決意と熱い思いを感じました。特にリノベーションまちづくりのような官民連携手法を導入したこと、その際に「ないものねだり」ではなく、人的資源を含む、足下にある地域の資源を見つめ直し、活かしていく視点を提案されていること、古利根川を超えた東武動物公園駅東口エリア全体、宮代町を含む生活圏全体への波及を目指すなど、暮らす人主体でのまちづくりを勇気を持って提案されていることは画期的な視点であると同時に、杉戸町に生まれ育ち、今ここで活動する</p>	

<p>者としても、大変誇らしい思いです。私たちも町の一員としてベストを尽くし、主体的にこの構想案を実現していきたいと考える中で、さらに一步踏み込んだ具体性、そして矛盾のない具体策が必要だと感じましたので、下記2点、見直しをご検討いただきたく意見を述べさせていただきます。</p> <p>①これから本構想を実現化するために動き出す中で、構想そのものをアップデートしながら目指すものに近づけていく必要があると思います。構想はつくって終わりではなく、官と民の道標として常に意識していくべきものだからです。そのため、今後どういう組織体制で、どのぐらいの頻度で構想を見直していくのか、構想に方針を明記していただきたいです。</p> <p>②本構想でビジョンとして描いている未来の日常風景と、前回パブリックコメントで掲出された旧杉戸小学校跡地の再編イメージとが、だいぶかけ離れているようです。杉戸町中心市街地の骨格となる東武動物公園東口通り線構想と、現実の計画が少しでも近づいていくように、今秋実施されるプロポーザルの際には、この構想の本旨を踏まえ、これまでの固定概念にとられない事業者選定を切にお願いいたします。</p>	<p>①構想策定後も新たな視点や知見、アクションに対し、更新をしていくことが重要だと考えています。組織体制については、今後検討してまいります。</p> <p>②旧杉戸小学校跡地の活用についてのご意見かと推察されます。今後、実施されるプロポーザルでは本構想の趣旨を踏まえた事業者選定に努めてまいります。</p>
---	--

7	<p>①もう遅いとは思いますが、中央児童公園の大木をぜひ、残してほしいです。</p> <p>②新しい複合施設では、中央公民館で活動していたサークル団体が、これまでと同じように活動できるようにして下さい。(使用料、使用時間、予約方法など)</p> <p>③中央公民館の図書館は、複合施設では、町立図書館の分館として下さい。</p> <p>④新しく街並みを整備をするときにしてほしいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電柱はなくす ・人と自転車と車の道を明確に分ける ・駐車場は屋根付き。屋根には太陽光パネルをつける。 <p>⑤空き家の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階は店舗、2階以上は住居とする。 ・古民家などは特に、補助金を出して景観を大切にしたい形を残す。 <p>⑥整備後の景観維持をしっかりとしてほしいです。 (川ぞいや遊歩道の雑草が伸び放題なのが残念です)</p>	<p>①旧杉戸小学校跡地の活用についてのご意見かと推察されます。 既存の樹木の活用を公募条件とはしておりませんが、樹木を活用した提案も可能としております。</p> <p>②旧杉戸小学校跡地の活用についてのご意見かと推察されます。 新しい複合施設でもサークル団体の活動は継続することが可能となります。料金や予約方法などについては、今後検討してまいります。</p> <p>③旧杉戸小学校跡地の活用についてのご意見かと推察されます。 図書室は既存の機能を継続するとともに利便性の充実を図ってまいります。</p> <p>④東武動物公園駅東口通り線では、電線を地中化(無電柱化)し、現在の車道7mに対して、両側6.5mを拡幅させ、歩行者・自転車が通行できる整備を行う予定です。</p> <p>⑤空き家等の活用は重要な視点と認識しております。貴重なご意見として頂戴いたします。</p> <p>⑥皆様とともに適切な維持管理に努めてまいります。</p>
---	--	--